

# 安全報告書

2009年度版

肥薩おれんじ鉄道

この安全報告書は、当社における鉄道輸送の安全の確保のための取組や安全の実態をまとめたものです。ご意見・感想をお寄せ下さい。

## 1 利用者はじめ地元の皆さまへ

当社の鉄道事業に対して、日頃のご利用とご理解、誠に有り難うございます。当社は、経営理念の第一に安全の確保を掲げ、法令の遵守のもと、安全輸送に努めております。

本報告書は、鉄道事業法に基づき、輸送の安全確保のための取組や安全の実態について公表するものです。今後とも安全で安心できる鉄道を目指してまいりますので皆さまからの積極的なご意見を頂ければ幸いです。

肥薩おれんじ鉄道株式会社  
代表取締役社長 古木 圭介

## 2 輸送の安全確保に関する基本的な考え方

### (1) 安全基本方針

当社の経営理念の第一は、安全の確保です。「安全基本方針」を次のように掲げ、社長以下従業員全員に周知・徹底しております。

- ① 安全の確保は、輸送の生命である。
- ② 規程の遵守は、安全の基礎である。
- ③ 執務の厳正は、安全の要件である。
- ④ 事故・災害等が発生したときは、人命救助を最優先に行動し、すみやかに安全適切な処置をとる。
- ⑤ 情報は漏れなく迅速、正確に伝え、透明性を確保する。
- ⑥ 常に問題意識を持ち、必要な変革に果敢に挑戦する。

### (2) 安全目標（2006～2010年度）

区分	項目	内容
定量的な目標	列車事故（衝突・脱線・火災）	5年間、発生させない。
	乗客の死亡事故	乗客の死亡事故を5年間、発生させない。
	踏切の故障に伴う事故	発生件数を5年間で1件以下とする。

### (3) 安全目標に対する実績

年度	2005	2006	2007	2008	2009
列車事故（衝突・脱線・火災）	0	0	0	0	0
乗客の死亡事故	0	0	0	0	0
踏切の故障に伴う事故	0	0	0	0	0

### 3 輸送の安全の実態

#### (1) 鉄道運転事故

2009年度の鉄道運転事故は、発生しませんでした。

年 度	2005	2006	2007	2008	2009
事故件数	0	1	1	3	0
死傷者	0	1	0	2	0
うち死亡者	0	0	0	2	0

#### (2) 災害（地震、暴風雨などによる鉄道施設への被害）

2009年度は、梅雨時期でも降雨は短期的であり連続雨量は少なく、また台風の襲来もなく、鉄道施設への被害は発生しませんでした。

#### (3) 輸送障害（30分以上の遅延や運休）

2009年度、30分以上の遅延や運休が発生した輸送障害は、表の通りです。

項 目	件 数	特記すべき輸送障害
自然災害など	5	大雨や大雪により線路点検のために生じたもの。
設備故障など	5	車両や信号設備の不具合によるもの
第三者障害など	1	踏切での自動車の脱輪によるもの。

#### (4) インシデント（事故の兆候）

2009年度、国土交通省へのインシデント報告はありませんでした。

#### (5) 行政指導等

2009年度、国土交通省からの行政指導はありませんでした。

### 4 重点安全施策の内容

#### (1) 重点安全施策

運転士の管理に係わる事項としては、アルコール検知器を導入し、出勤時において検査を実施し酒気帯び勤務の防止を図っています。また、睡眠時無呼吸症候群（SAS）については、自己評価・申告と併せ客観的評価が行える簡易なスクリーニング検査を実施し、健康管理に努めています。

一方、長期に亘る工事施工に当たっては、施工会社と共に「災害防止協議会」や

「事故防止講習会」を定例的に開催し、施工方法・手順、保護具の着用等について審議して運転事故や労働災害の防止を図っています。

## (2) 異常時対応訓練

当社では、輸送や皆さまの安全に役立つように異常時対応訓練を実施しています。2009年度も前年度に引き続き、技術部門の全系統の社員の参加により、米ノ津駅～出水駅間で信号機が故障した事を想定し、駅係員を現地に配置して列車を出発させる訓練を実施しました。

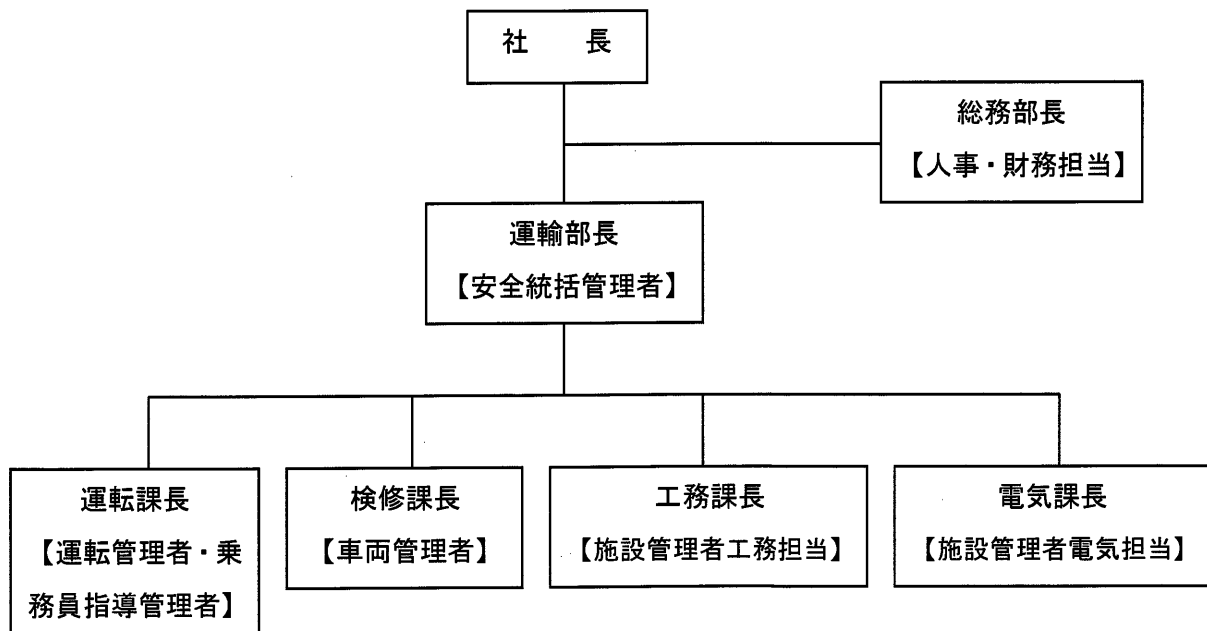
## (3) 安全・安定輸送のための支出

安全・安定輸送維持のため、営業収入の約30%、営業経費の約26%を鉄道施設・車両の修繕費に充てています。2009年度は、約3億4千万円になりました。

# 5 安全管理体制

## (1) 安全管理組織

当社では、社長をトップとする安全管理組織を構築・運用しています。この組織の中で、安全統括管理者、運転管理者、その他の管理者等が、それぞれの責務を明確にした上、安全確保のための役割を担っています。



## (2) 各管理者の役割

役 職	役 割
社 長	輸送の安全の確保に関する最終的な責任を負う。
運輸部長 【安全統括管理者】	輸送の安全の確保に関する業務を統括管理する。
運転課長 【運転管理者・乗務員指 導管理者】	安全統括管理者の指揮の下、運転に関する事項及び運転士の資質の保持に関する事項を統括する。
検修課長 【車両管理者】	安全統括管理者の指揮の下、車両に関する事項を統括する。
工務課長 【施設管理者工務担当】	安全統括管理者の指揮の下、施設に関する事項を統括する。
電気課長 【施設管理者電気担当】	安全統括管理者の指揮の下、電気施設に関する事項を統括する。
総務部長 【人事・財務担当】	輸送の安全の確保に必要な設備投資、人事、財務に関する事項を統括する。

## 6 利用者・地域の皆さまとの連携とお願い

### (1) 列車妨害防止へのお願い

2009年度、肥薩おれんじ鉄道管内で列車妨害による列車遅れが4件発生しています。いずれも子供による悪戯と思われます。その内線路への置き石が2件ありました。置き石による列車脱線事故も過去に発生していますので、悪戯による置き石を起こさせないように沿線の皆さまのご協力をお願い致します。外2件は踏切支障報知装置の操作器を扱ったものです。このことは、列車の定時運転を大きく阻害することとなり、多くのお客さまに迷惑をかけることとなりますので、不用意に取り扱うことのないようにご協力をお願いします。

## 7 安全報告書へのご意見に対する連絡先

安全報告書へのご感想、当社の安全への取組に対するご意見をお寄せ下さい。

肥薩おれんじ鉄道お客さまご案内窓口

〒860-0801 熊本県熊本市東区東本町1-1-1

肥薩おれんじ鉄道株式会社

電話：096-341-1100（受付時間：9時～17時）